

# 兵庫県民間病院協会会報

2025

2

令和7年 通巻648号

## 目次

巻頭言	(一社)兵庫県民間病院協会 理事 森村安史	1
随筆		
私の気分転換法	(一社)兵庫県民間病院協会 理事 井野隆弘	3
兵庫県在住3ヶ月で感じたこと	(医)川崎病院 経営管理部長 古谷秀文	5
改めて、私にとって看護とは	(医)若葉会 明石回生病院 看護部長 松下友香代	7
理事会報告		9
病院かわら版	(社医)榮昌会 吉田病院 (附属脳血管研究所)	11
新会員病院紹介	(社医)中央会 尼崎中央リハビリテーション病院	13
エリア情報 (神戸・東阪神・西阪神・東播・西播)		15
協会だより		20
お知らせ		20
(一社)兵庫県全日本病院協会だより		21
兵庫県病院協同組合だより		24
兵庫県病院企業年金基金だより		25

# ついに来た NETが世論を動かす日

(一社)兵庫県民間病院協会理事  
(医)樹光会 大村病院

理事長 森村 安史



動画投稿サイトやSNSの発達によって誰でもが自分の放送局を持つことができるようになった。人を惹きつける芸や話術、ネタがあれば、とんでもない内容であっても思想や宗教、価値観に束縛されることなく自由な発信ができるのである。右から左までどのように偏った思想の内容であっても倫理的な問題発言であっても、プラットフォームを選べば発信する内容にはほとんど制約がない。過激な内容でも、スキャンダラスな内容でも世界に向けて自分が作成した動画を拡散させていくことができるのである。それが何かのきっかけで炎上したりすると、その動画がまた切り取られて別の内容になって拡散されていく場合もあるようだ。世界中に数多くのフォロワーが生まれると、またそれが快感となってより過激な発信となることがある。問題を起すYouTuberが誕生する背景である。だからNET上で拡散される話題は真実性に乏しく役に立たないと考えられてきた。昔の「2ちゃんねる」はオウム真理教の布教活動にも使われていたのである。迂闊にNET上の情報に惑わされるととんでもない世界に引き摺り込まれることもあるのだ。NET界限は怪しい世界であると考えられていた。

一方で地上波放送のニュースなどで利用されている動画にも一般の人々からの投稿が増えてきた。誰もがポケットに撮影機材を持っているのだから、誰でもがスクープ映像の作者になることができるのである。地上波のTVや新聞などはオールドメディアと揶揄され、オールドメディアから発信されるニュースの信頼性も著しく低下している。彼らが自分たちで取材して得た映像を使うのではなく、NETに流れている映像を編集して利用するようになったのも一因だろう。また彼らが言う「放送しない自由」という言葉の中に、第四の権力としてのメディアの傲慢さが隠れていたからなのかもしれない。自分たちが世論を作るのだとか、気に入らない政治家の首をとってやるといった驕り昂ぶった発言をするメディア関係者もいた。他人に厳しく自分に甘い、露骨な偏向報道が次第に人々から愛想を尽かされるようになってきた。「桜を見る会」「モリカケ」といった極端な安倍叩きにもかかわらず、安倍長期政権が維持された頃から、マスコミの化けの皮が剥がれかかってきていたのかもしれない。マスコミが叩いても、叩いても「こんな人たちに負けるわけにはいかない」と訴える安倍晋三の人気は衰えることがなかった。NETの力はこの頃には広く人々の中に浸透してきていた。しかし、まだNET上の書き込みや、発信は紛い物が多くて信用できないという声も大きかった。NETで拾ってきたニュースを他の人に大きな声で話すことはまだ憚られて

いた。彼らは「ネトウヨ」「パヨちん」あるいは「陰謀論者」といった言葉で馬鹿にされていたのである。

2024年はアメリカでも日本でもオールドメディアによるメディア民主主義は完全に終了した年となった。「放送しない自由」という嘘が通用しない。放送されていないところにあった真実に簡単にアクセスすることができるようになったからである。今までオールドメディアによって流されてきた、大衆民主主義が、次はNET民主主義にとって変わろうとしている。ここには極めて危険な要素が含まれている。民主主義という思想そのものがもはや時代遅れになってきているのではないかとも思うのである。世論を誘導できさえすれば多数意見を形成して国を動かすことができるのである。大衆を動かす力の背後にどのような邪悪が存在していたとしても、それを見抜くこともできずに国そのものが危機に直面することもあるだろう。このことは昔から民主主義のリスクとして知られていたことではあるが、大衆を動かす方法がこれまで以上に複雑化した。

令和七年はもはや「オールドメディア対SNS」「自由主義国家対独裁国家」などという単純な二項対立の構図だけでは解決しない時代になった。どの情報を信じるのか、誰の発信を是と捉えるのか、色々なソースを使って拾い上げた情報の潮流の中から、自分の力で読み取るしか方法はないのである。今私たちに求められていることは、自分の国家観や宗教観、倫理観など国として、人間として何を最も大切にしていくのかという、根本的な思想を確立することである。目前の個人的な利益だけに重点を置く人もいるだろう。日本国が存続するために必要な力を大切に考える人もいるだろう。さまざまな利害関係、人間関係のしがらみが思考の自由に影響を及ぼしてくる。今年は参議院選挙が行われる。色々な媒体から送り込まれるソースの中から、自分にとって大切なものを語りかけてくる政治家に一票を投じたい。そのためにこそ自身の拠り所となる根幹を腐らせないで育てておきたいものである。



## 私の気分転換法

(一社)兵庫県民間病院協会理事  
(医社)汐咲会 井野病院

理事長・院長 **井野 隆弘**



コロナ感染症が日本に上陸する前は、以前にもこの随筆欄で述べましたが、東京での学会や薬剤メーカーの講演会後の美術館・博物館めぐり、オーケストラ演奏会のコンサートホールめぐりが私の大きな気分転換の方法でした。

上野の国立西洋美術館や国立博物館は常設展でも所蔵作品の入れ替えや新規購入作品の展示があるため、時間の許す限り足を運んでいました。また、東京にはオーケストラやコンサートホールがたくさんあり、演奏のみならずコンサートホールの内装やホールトーンの違いを鑑賞するのも楽しみの一つでした。

ところが、コロナ禍で学会はWEBとなり、大規模講演会も中止、旅行自体も感染リスクとなったため東京へ出かけることがなくなってしまいました。そのため大阪中心のコンサート鑑賞が中心となり、大阪フィルハーモニー、日本センチュリー、西宮芸文センター各オーケストラの定期会員になり、毎月の演奏会にいそいそと出かけるのが日頃の疲れから解放される気分転換の方法になりました。

その中の一コマ。大阪フィルハーモニーの毎月の演奏会でいつも私の前の席に座る女性が、いつも演奏会が始まってしばらくすると頭がゆらゆら揺れて舟を漕ぎ始め、隣のご主人(?)に寄りかかって完全に熟睡状態に陥るのです。そして曲の終わりのクライマックスで覚醒されるのです。せっかく演奏会に来ていてもったいないなといつも感じていたので

すが、何と最近、私にも同じことが発生！ 定期演奏会で約4年間、あてがいぶちの曲を聴いているうちに何となくマンネリ化し、演奏前の期待感も薄れ、緩徐楽章ではいつの間にか居眠りをしてしまっている自分にハッとすることが度々ありました。先述の女性の舟漕ぎを自分もしているのかと思うと恥ずかしくなっていました。そこで、緊張感・期待感をもって聴ける状態にしたいと、本年より定期会員は解消し、海外からの名門オーケストラをはじめ、是非聴きたいと思う演奏会にしぼって行くことにしました。これで今後舟を漕ぐ心配はなくなるでしょう。

もう一つの私の気分転換の話です。コロナ禍によるゴルフ中断後、運動はもっぱら早朝と勤務後の愛犬との散歩で、毎日約1万歩を維持しています。実は一昨年に永年共にしてきた2匹の愛犬(柴犬17才オスと14才メス)と相次いでお別れしました。彼らのご主人様(私)ひとすじで、散歩に行っても目的地から家に帰るまで一直線という従順さで、私の気分転換を図ってくれていた大切な存在でした。彼らがいなくなった後、一人で散歩することになったのですが、目標もなく無性に淋しさを感じ、いてもたってもいられなくなって馴染みのブリーダーに新たに柴犬(生後10ヶ月オス、毛並みが全柴犬の2.5%という胡麻の珍しい品種らしい)を世話してもらいました。ところがこのワン君、若いとはいえ今まで何匹

も飼ってきたワン達と違って誰にでも甘え、超気まま。散歩のコースは私ではなくこのワンがいつも選びます。主従関係が逆になり、「今日はどこへ行くんか？」などとワン君に声をか

け、語らいながら散歩する今日この頃です。いつかは私の意向にも従ってくれることを願いながら。

今の私の気分転換の話二つでした。



## 令和6年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰を 受賞される

大江 与喜子 先生（兵庫県民間病院協会理事、医療法人財団樹徳会上ヶ原病院理事長）が、令和6年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞されました。

心からお祝い申し上げます。

## 兵庫県在住3ヶ月で感じたこと



(医)川崎病院

経営管理部長 古谷 秀文

はじめまして。神戸市兵庫区の川崎病院で経営管理部長をさせていただいております、古谷秀文と申します。昨年10月に当院に着任し、同12月より前任の浦川に代わり現職に就いております。これまで人事・労務分野での仕事が大半で、リクルート活動や人事制度構築などを主に従事してきましたが、事務長の職にはこの度初めて就任しております。

神戸市内や兵庫県内の各関係機関の皆様には日ごろから大変お世話になりながら、着任のご挨拶ができておらず申し訳ございません。経験が浅い事務長ですので、いろいろとご迷惑もおかけするのではないかとと思いますが、何卒よろしくお願いいたします。

小職は、福岡県内の病院より神戸にまいりましたが、現在、大阪、山口に続き3度目の単身生活を送っております。神戸をはじめ兵庫県内にはこれまで何度か訪れたことはありましたが、生活をするのは初めてですので、56歳を迎え、どれだけ早く馴染めるだろうかと少々不安でしたが、神戸市は観光地や飲食店も多く、大変生活しやすい街であつという間に慣れることができました。神戸の気候も冬は福岡より気温も高く、雨も少なく過ごしやすいと感じています。

また、関西には私の趣味であるスポーツ観戦をする機会が多くあり、学生時代から社会人まで野球をしてきた自身にとっては、休日の楽しみがとても広がったと感じております。

転居してすぐに高校野球の近畿大会を観戦し、全国トップクラスの高校野球のレベルを直接感じることができました。京都での高校駅伝や花園のラグビー、3月には大阪場所やセンバツ高校野球も始まりますし、甲子園球場での阪神の応援を体感したり、ノエビアスタジアムなどにも行ってみたいと今から楽しみにしています。また、大阪や京都、奈良などの県外への交通網がしっかりとしており短時間で各所に行けるのも関西の大きな魅力だと思います。

さらに、当院の周りには東山商店街や湊山温泉、新開地の飲食店街などもあり、私の地元にはない雰囲気も楽しんでおります。

こちらの方々と接する中で印象的なのは、商店等の店頭での日常会話の中で店主からだけでなく、顧客からも『ありがとう』という言葉が返されていて、聞いていてとても心地よく感じます。

このようなことを通して、人に感謝をし、それをきちんと表現することの大切さを改めて実感しておりますので、これからは周囲のスタッフや仕事上でお世話になっている多くの方々に感謝の気持ちを忘れずに日々接していきたいと思っております。

神戸での生活は充実しておりますが、肝心な病院経営の方は急性期病院としてなかなか厳しい状況が続いております。従前より地域の皆様の救急搬送をお断わりすることなく積極的に受け入れて地域医療に貢献できるよう日々

努めておりますが、診療報酬改定やコロナの補助金の影響は予想以上に大きいものだと感じております。

当院は来年で開設90周年を迎えます。今後も地域の皆様に信頼され、必要とされる病院を

目指し、地域貢献の責務を果たせるようにスタッフ一同努めてまいります。会員病院の皆様にはどうぞ温かく見守っていただきますとともに、引き続きご支援のほどよろしく願いいたします。

新発売

処方箋医薬品<sup>注)</sup>

薬価基準収載

慢性腎不全高カロリー輸液用アミノ酸・糖・電解質・総合ビタミン液

# キドパレン<sup>®</sup> 輸液

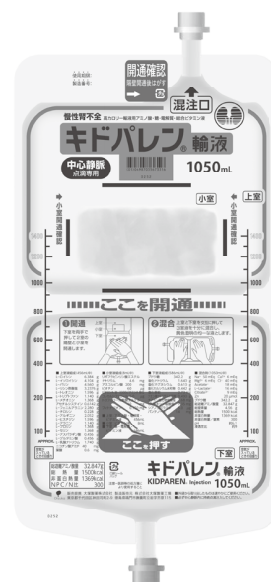
## KIDPAREN<sup>®</sup> Injection

注) 注意—医師等の処方箋により使用すること

効能又は効果、用法及び用量、禁忌・警告を含む  
注意事項等情報等は、電子添文をご参照ください。



(01)14987035673306



製造販売元 株式会社大塚製薬工場 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原115

販売提携 大塚製薬株式会社 東京都千代田区神田司町2-9

文献請求先及び問い合わせ先  
株式会社大塚製薬工場 輸液DIセンター  
〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2

<'24.11作成>

## 改めて、私にとって看護とは

(医)若葉会 明石回生病院

看護部長 松下 友香代



昨年11月、私の父が大腸癌の再発もあり、享年91歳で他界しました。父は、53歳で膀胱癌になり膀胱全摘手術を受け人工膀胱になりましたが、気合いで元の職である大工に復帰することができました。父は昔の職人気質といった感じの人で、自分にも他人にも厳しく、頑固な性格で、協調性に欠ける面があり、仕事はいつも同じ人とペアを組んでいたようです。仕事が終わるとまっすぐに家に帰り、休みの日は畑仕事に精を出す、そのような父でしたから、私は長期の入院ではなく、在宅で看取りをしてあげたいと決めていました。父にも、確認はしましたが、やはり答えは「入院はもう嫌や」の一言でした。余命について聞いてから、在宅での看取りの準備をかかりつけの主治医やケアマネさんと相談しながら進めていきました。自分の仕事と両立できるのか？と悩みましたが、できるところまでやって見ようと思い仕事と両立しながら在宅介護を始めました。

看護師として業務をする中、入院中の患者さんやその家族と一緒に、在宅介護を始める手助けは何回もしてきました。しかし、自分が患者側に立ってみて、はじめて見えたことや感じたこと、そして家族でないとわからない不安や悲しみがたくさんあることを知りました。

私は病院で働いていますが、人は住み慣れた環境で、命が終わるその時まで、安心して過ごすことができれば良いなといつも考えています。しかし、在宅での看取りを体験して弱って

いく父の姿を目の当たりにし、在宅介護は大切な人を見ていく家族の辛さ、悲しみ、そして疲労もあり、それらは計り知れないものがあるのだと改めて気づかされました。

そうした中でも、在宅に往診に来てくださる主治医の先生や訪問看護師さん、ヘルパーさん、何回も家に顔を出してくださるケアマネジャーさん。それらの在宅医療・看護を専門にされる皆さんのおかげで本当に救われました。今は言葉に表すと「感謝」しかありません。この支えがどれだけ心強かったか、いつも父の事を考えてくれている、そして私のことを考えてくれているとすごく感じました。やはり在宅で介護をするということは、実際は患者や家族にはかなりの負担があり、精神的な疲労もかなりなものですから、それらのサポート体制はとても重要であると身をもって感じることができました。

父の在宅での看取りを体験し、改めて看護とは何か？と思い直すきっかけになりました。令和6年度の診療報酬改定で、医療機関において組織的に身体拘束を最小化する体制を整備することが規定されました。そこで、いろんな文献やセミナーを受け、いったいどのようにしていくのが良いのかとずっと日々考えさせられています。

セミナーを受講したその中で聞いた事ですが、身体拘束を廃止する方法を考えるのではなく、「患者を人として見る」ということを理解することが重要だと聞き、自分の考えを思い返



すことができました。犯された臓器だけが医療の対象ではなく、「人間を見る」ということです。その人に認知症があったり、癌のような生活を脅かすような状態があったとしても、「その人である」ということを忘れてはならず、そして私達はそういった方達へ「尊重した看護」というものを提供していく、それこそが看護の基本であると思直しました。

「人間らしさ」を最期まで守ってあげられる事、看護する相手を思いやる心、それを理解することができたなら、身体拘束は本当に必要となるのか、他にできることはないのかと、考えることができるようになると思います。

在宅で住み慣れた環境でも、父はせん妄になり3回はベッドから下りて転倒していました。

けれど、在宅では身体拘束をしようとは思わなかった。病院なら、何か対策をしないと今度は骨折するのではないか、頭を打ったらどうしようと考えて、離床センサーを駆使して用意するに決まっていると思います。在宅で家族を介護する気持ちと同じように、患者ではなく、1人の人間として、この人の尊厳を守ってあげたいと思える看護師になりたいし、そのような考えを皆がもつことができる組織作りをはじめて行かなければならないと、私は父の看護を通して、改めて看護について思い返しています。

## 医師の「欲しい」が詰まった電子カルテ

カルテ  
**Man・Go!**  
電子カルテシステム

医療現場にどこよりも寄り添うシステムメーカーとして10年以上にわたり、医療従事者の方々の声を丁寧に集め、医療への情熱と共にシステムへ注ぎ込んで「カルテ Man・Go!」は誕生しました。

そこには、たくさんのお医者さまにとっての「欲しい」がしっかりと息づいています。

クラウド・  
オンプレミス  
両対応

PCでも  
スマホでも  
利用可能

医療と介護  
の一体管理  
を実現

株式会社オプテージ  関西電力グループ *power with heart*

本社 〒540-8622 大阪市中央区城見2丁目1番5号 オプテージビル  
<https://optage.co.jp/business/>

お問い合わせ先

TEL:06-7501-8615 FAX:06-7501-8557  
E-mail:iryoudm-ml@optage.co.jp

## 令和6年度 第7回

# 理事会議事録(速報)

I 日 時 令和7年1月16日(木)  
15:00～15:40

II 場 所 兵庫県医師会館6階  
第4・5会議室

III 出席者 理事総数20名 出席理事18名  
監事総数2名 出席監事2名  
理 事：西昂(会長)、高橋玲比古(副会長)、  
橋本創(副会長)、森光樹(副会長)、  
常岡豊、大村武久、那須範満、  
大江与喜子、藤久和、具英成、  
宮地千尋、吉田寛、栗原英治、  
大西尚、井上喜通、井野隆弘、  
江尻一成、東靖人  
監 事：北川透、稲見直邦  
オブザーバー：播間利光(事務長会会長)、  
寺岡由佳里(看護部長会会長)

なお、高橋玲比古、橋本創、森光樹、大村武久、  
那須範満、大江与喜子、藤久和、宮地千尋、  
吉田寛、栗原英治、大西尚、東靖人、井上喜通、  
江尻一成はWeb会議システムにより出席した。

#### IV 会議の成立

理事18名が出席し、定款第34条に規定する  
定足数を満たしており、本理事会が成立した  
旨確認された。

#### V 議 長

西昂会長が、定款第33条の規定により議長  
となった。

#### VI 議事の経過の要領及びその結果

##### 1 協議事項

##### (1) 令和7年度事業計画(案)について

橋本事務局長より、「令和7年度事業  
計画(案)」として、「管理運営・経営改  
善に関する事業」「地域医療に関する事  
業」「行政及び関連団体との連携に関す  
る事業」「民間病院の労務・福利厚生に  
関する事業」「広報活動に関する事業」「研  
修会、講演会などの開催に関する事業」  
[[神戸圏域医療介護連携システム]の  
運営]「他団体の活動支援」を従前通り  
実施することについて説明があり、協議  
の結果、全員一致をもって承認し、可決  
した。

##### (2) 令和6年度近畿病院団体連合会第2回 委員会について

橋本事務局長より、下記のとおり開催  
されたとの説明があった。また、提案議  
題を受け、兵庫県病院協会と共同で作成  
したアンケートを既に会員病院に事務局  
から送付しており、集計結果を兵庫県病  
院協会との合同理事会(開催：2月19日  
木)で報告する旨説明があり、協議の結  
果、全員一致をもって承認し、可決した。  
なお、現時点でのアンケート回答数は  
111病院。

また、西会長より、来年は兵庫県が幹  
事のため、理事の先生方にもご協力願う  
とともに、講師についてご意見があれば  
事務局までご連絡いただくよう説明が  
あった。

- ① 日時 令和7年2月27日(木)  
13:30～18:30
- ② 場所 ホテルグランヴィア大阪 20階  
各庭A・B
- ③ 議題 「診療報酬改定の影響についてPART 2」  
(提案 大阪府私立病院協会)
- (3) 都道府県病院協会連絡協議会への参画  
について

西会長より、各都道府県によって行政の反応・対応が違うことから、東京都病院協会猪口会長をはじめ、兵庫県民間病院協会西会長、兵庫県病院協会大村会長を含む15名が発起人となり、各都道府県の病院協会が情報提供を行うための「都道府県病院協会連絡協議会」を発足し、兵庫県民間病院協会として参画したいとの説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

(4) 会員の入会について

西会長より、社会医療法人中央会 尼崎中央リハビリテーション病院院長立石順氏から入会の申込があった旨説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

- ・病 院 名 (社医)中央会 尼崎中央  
リハビリテーション病院
- ・院 長 たていし 立石 じゅん 順
- ・所 在 地 尼崎市南塚口町6丁目8  
番22号
- ・入会年月日 令和7年2月1日  
※入会後の会員数 246

(5) 後援名義の使用承認について

西会長より、NPO法人兵庫県腎友会 会長 松菱 理恵子氏から「兵庫慢性腎臓病シンポジウム 2024」への後援依頼があったが、昨年度承認しており、本年度も後援名義の使用を認めることとしたとの説明があり、協議の結果、全員一致をもって承認し、可決した。

2 報告事項

(1) 会報編集委員会からの報告

東編集委員長より、会報発行の詳細と対応について、令和7年4月から変更とし、奇数月は印刷と協会HPに掲載し、偶数月は報告事項等を中心に協会HP掲載のみとする旨報告された。また、印刷月のみ、巻頭言1名、随筆(役員)2名の掲載とし、令和7年度の会報執筆者について報告された。

(2) 令和6年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰の受賞について

西会長より、以下の報告があった。

- ① 受賞者 理事 大江 与喜子 先生
- ② 表彰式 日時 令和7年2月25日(火)  
14:00～15:00  
場所 イイノホール(東京都千代田区)

(3) 医療機関等における物価高騰対策一時支援金の募集について(県医務課)

橋本事務局長より、資料に基づき説明があった。既に事務局から事前案内をしており、正式な通知があり次第、事務局から各病院に案内予定であることが報告された。

(4) 令和6年度医政講演会(厚労省関係者講演会)のご案内(県医師会主催)

橋本事務局長より、資料に基づき説明があった。既に事務局から案内をしており、現在、事務局で出欠を取りまとめ中であることが報告された。

(5) 令和7年度役員改選に伴う次期役員候補者の推薦について

橋本事務局長より、1月6日付けで各支部長宛に次期役員候補者の推薦について依頼文書を送付し、提出期限は2月28日(金)である旨報告された。



社会医療法人榮昌会  
吉田病院 附属脳血管研究所



地域医療連携部 部長  
津井 誠

当院は神戸市兵庫区に位置し、脳卒中を中心に脳疾患を専門とする病院です。24時間体制の救急対応から回復期リハビリテーション、在宅支援までを一貫して行う医療・介護体制を構築しております。

が進んだことで、高齢に伴う運動障害や認知障害に苦しむ患者さんも次第に増えてきています。そのため、そういったさまざまな症例に対応できるような専門外来やセンターを立ち上げております。

2019年には、正常圧水頭症センターを開設しました。脳神経外科・神経内科専門の医師による検査・治療パスを構築、さらに言語聴覚士・作業療法士が認知機能評価を行うチーム医療体制で、正常圧水頭症の診療にあたっています。

2022年には、パーキンソン病治療センターを開設しました。神経内科を専門とする医師も在籍していますので、パーキンソン病についての専門的な検査や治療、鑑別診断が可能です。

また、脊椎脊髄疾患も、高齢化に伴い、患者さんが増加傾向にあります。整形外科での診療をイメージされることが多いと思いますが、世界的には脳神経外科で治療を行う事例が多くあります。当院では、専門医による脳神経外科的なアプローチにより、脊椎脊髄疾患や三叉神経痛、顔面けいれんなどの診療を行っており、手術にも対応しています。



血管内手術室

ここ数年であらためて感じますのは、当院も属している神戸二次医療圏域における高齢化の加速と、著しい人口減少です。国の人口は2008年をピークに減少がはじまり、神戸市の人口も同じ傾向をたどっています。市の推計人口はついに150万人を下回りました。また2040年には、65歳以上が占める入院患者の割合が、約8割に達するのではないかと試算もあります。

そんな現状と未来予測を鑑み、当院の目指すところは、脳神経外科としての脳卒中専門診療体制をベースに、“幅広い脳神経疾患の地域包括医療”もカバーできる診療体制の構築です。高齢化社会



脊椎脊髄専門外来

脳卒中・脳梗塞は、一度回復しても再発する人が多く、要介護となる原因の半数を占めます。後遺症への対応といたしましては、上下肢の痙縮を軽減させるボツリヌス（ボトックス）療法にも対応しております。

在宅生活での継続的なリハビリテーションをはじめ、再発予防のためには、専門的な知識を持つ医療や介護スタッフによるケアが不可欠です。2012年に回復期リハビリテーション病棟を開設して以降、居宅介護支援事業所、訪問看護ステーション、訪問リハビリ、通所リハビリも開設し、2020年には介護医療院も開設いたしました。法人での一体的な運営により、救急から回復期、慢性期・終末期医療まで、切れ目のない診療を提供することが可能となりました。



介護医療院よしだ

地域の皆様の健康を守っていくために、今後もスタッフ一丸となって最大限の努力をさせていただきます。



# 新会員病院紹介

## 新会員プロフィール

社会医療法人中央会

### 尼崎中央リハビリテーション病院

〒661-0012 尼崎市南塚口町6丁目8番22号  
 TEL (06) 6480-8088  
 FAX (06) 6480-8077  
 E-mail amachu-reha@chuoukai.or.jp  
 ホームページ <https://amar.or.jp/>

理事長 吉田 純一  
 院長 立石 順  
 開設者 社会医療法人 中央会  
 敷地面積 5054.15㎡  
 延建築面積 3384.92㎡  
 許可病床数 93床  
 診療科目 リハビリテーション科・内科・循環器内科

#### 沿革

- 昭和26年4月 潮江病院 設立 (内科・外科・産婦人科 34床)
- 昭和29年4月 医療法人中央会 尼崎中央病院 設立 (100床)
- 昭和55年10月 吉田静雄 理事長就任
- 昭和58年7月 南館 (鉄筋3階建て) 増築 (170床)
- 平成8年5月 新病院・老人保健施設一期工事完成 (病院200床・老健72床)
- 平成9年7月 新病院・老人保健施設二期工事完成 (病院200床 B1F～8F、老健86床 9F～11F)
- 平成13年6月 病院病床数199床に変更 (一般病床数149床、療養型病床数50床)
- 平成16年12月 吉田静雄理事長 尼崎中央病院 院長を退任
- 平成19年9月 介護老人保健施設ローランド新築移転
- 平成20年5月 病院 回復期リハビリテーション病棟 (10F) 43床開設
- 平成21年5月 病院 循環器内科・一般内科病棟 (9F) 25床開設 急性期病棟 看護体制7:1取得
- 平成22年7月 病院 循環器内科・一般内科病棟 (9F) 12床増床 (37床)
- 平成23年8月 特定集中治療管理料1 (4床) CCU (ICU) 開設
- 平成24年3月 平成24年3月21日付け、特定医療法人に承認
- 平成25年2月 ショートステイローランド開設
- 平成26年10月 新病棟東館開設 (2F:療養病棟27床、3F:薬局本館より移転)
- 平成27年6月 地域包括ケア病棟27床開設 (東館2F)
- 平成28年1月 平成28年1月1日付け、社会医療法人に変更 (平成27年11月承認)



平成 29年 1月	吉田静雄理事長 社会医療法人 中央会 会長に就任
平成 29年 1月	吉田純一副院長 社会医療法人 中央会 理事長に就任
平成 30年 6月	尼崎中央病院健康保険組合 設立
平成 30年 6月	療養病棟（8 F）50床から48床に変更 回復期リハビリテーション病棟（10F）43床から45床に変更
平成 30年 11月	集中治療室（ICU・4床 9 F）から高度治療室（HCU・6床）に変更
令和 元年 6月	介護付有料老人ホーム トワイエ久々知開設
令和 2年 7月	社会医療法人 中央会 法人本部 設置
令和 6年 11月	尼崎中央病院を病床数216床に変更（一般病床189床、地域包括ケア病床27床） 療養病棟（8 F）48床と、回復期リハビリテーション病棟（10F）45床の計93床が 尼崎中央リハビリテーション病院へ移転
令和 6年 11月	尼崎中央リハビリテーション病院（回復期リハビリテーション病棟93床）開院 介護医療院トワイエ尼崎（144床）開設

## 病院紹介

尼崎中央リハビリテーション病院では最先端のリハビリ機器を導入し、良質なりハビリテーションをできるように取り組んでいます。また、中央会ヘルスケアグループそれぞれの機関が高い技術と専門知識を持つと同時に、チームとして連携を図り、健康と生活に関するあらゆるライフステージにおいて地域の皆様を支えます。



## 関連事業所

- ◇尼崎中央病院（救急医療 高度急性期医療）
- ◇中央会訪問看護ステーション
- ◇介護医療院 トワイエ尼崎
- ◇ホームヘルパーステーションローランド
- ◇介護老人保健施設ローランド
- ◇中央会リハビリデイサービスひびき
- ◇介護老人保健施設なにわローランド
- ◇介護付有料老人ホームトワイエ久々知
- ◇短期入所生活介護施設ショートステイローランド
- ◇ケアプランセンターローランド/なにわローランド
- ◇認知症対応型通所介護センターえがお
- ◇尼崎市「小田北」地域包括支援センター



# エ リ ア 情 報

## 神戸

(公社) 神戸市民間病院協会  
令和6年12月度 第6回理事会

日 時 令和7年1月8日(水) 15:00～16:00  
場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

理事総数15名 出席理事数11名  
監事総数2名 出席監事数2名

### 出席役員

代表理事 (会長) 西昂 (議事録作成者)  
理 事 高橋玲比古、吉田寛、宮地千尋、  
金守良、稲見直邦、吉田泰久、  
藤井正彦、笹野哲郎、大西安代、  
中野市雄  
監 事 西村元延、飯塚敏勝

### 出席参与・参事

参 与 藤久和、具英成  
参 事 横内幸男、阿児良典、谷口美幸、  
岩城一男、足立光生

上記のとおり出席があったので定款第33条の規定により会長 西昂が議長となり、開会を宣し議事に入った。

報告事項1 令和6年12月度管理部門並びに看護専門学校の収支報告

議長の指名により事務局長から、12月度管理部門並びに神戸看護専門学校収支について報告を行った。

報告事項2 学校報告

議長の指名により大西学校長から下記の報告を行った。

### (1) 学生の状況

1・2年：1月6日～登校  
3年 　：1月7日～登校  
1年生：令和7年2月25日～3月12日  
基礎看護学実習Ⅱ  
2年生：令和7年1月14日～2月20日  
専門分野実習  
(成人・老年、母性看護学実習)  
3年生：国家試験対策として模擬試験・補習講義を実施  
第114回看護師国家試験 令和7年2月16日(日)  
合格発表 3月24日(月)  
令和6年12月12日以降

コロナ感染者 0名  
インフルエンザ感染者：5名

### (2) 2025年度入学試験について

令和6年12月17日 入試会議を実施  
一般入試(一次試験)の合否判定とともに、入学者定員割れ防止策として一般試験(三次試験)の追加試験実施の有無について検討を行った

#### 今後の試験日程

一般入試(二次試験)  
試験日：令和7年2月5日  
願書受付期間：令和7年1月10日～21日  
場 所：本校8階講堂  
試験科目：国語・面接・書類審査  
追加試験 一般試験(三次試験)の日程案  
試験日：令和7年3月10日  
場 所：本校8階講堂  
試験科目：国語・面接・書類審査

### (3) 今後の予定

2月3日 卒業認定会議  
3月5日 卒業証書授与式 10:00～  
場所：本校8階講堂

報告事項3 事務長部会・看護部長部会の取り組み



# エ リ ア 情 報

議長の指名により事務局長から、看護部長部会の第2回管理者研修会の概要（1月6日付会員病院へ案内）、及び事務長部会・看護部長部会・協会事務局の三者で実施している会員病院への研修ニーズ等に係るアンケート調査の概要（12月20日付会員病院へ送付）を報告した。

## 議題1 「令和6年度能登半島地震災害救援募金」寄付への感謝状の受領について（報告）

議長の指名により事務局長から、神戸市社会福祉協議会が実施する能登半島地震災害救援募金について、令和6年2月20日付で当協会より20万円を寄付したことに對して、同協議会より感謝状を受領した旨報告した。

## 議題2 中央市民病院との連携会議について（報告）

議長の指名により事務局長から、令和6年度上半期の中央市民病院と神戸市民間病院協会との連携実績報告書の内容を説明し、連携が順調に行われている旨報告した。

## 議題3 「神戸市認知症の人にやさしいまちづくり推進委員会」特別委員の推薦について

議長の指名により事務局長から、神戸市福祉局の所管する「神戸市認知症の人にやさしいまちづくり推進委員会」の「認知症の診断に関する専門部会」について、平成29年より特別委員として尽力いただいた甲南医療センターの小倉純参与の退任に伴い、後任として西記念ポートアイランドリハビリテーション病院副院長の西将光氏を神戸市福祉局へ推薦する案を説明した。

議長は、この案を議場に諮った結果、満場一致で西将光氏の推薦を承認した。

## 議題4 理事会へのWEB会議導入の検討状況について

議長の指名により事務局長から、10月理事会に引き続きWEB会議導入にあたっての検

討状況を説明した。その中で、現行の定款等において役員等は無報酬としているところ、本年5月の総会において定款を変更し6月理事会より報酬（税控除手取り額2千円）を支給する方向性案を示した。

議長は、この案を議場に諮った結果、満場一致で承認した。

## 議題5 神戸市関係研修会について

議長の指名により事務局長から、「医療安全に関する医療機関向け研修会」（神戸市医療安全推進協議会関係）及び「命を守る口腔ケア～日常から備える誤嚥性肺炎の予防～」（神戸市歯科口腔保健推進懇話会関係）の2つの神戸市関係研修会の内容を説明した。

## 議題6 その他

### 2月理事会

令和7年2月13日(木) 15:00～16:00

### 合同新春交歓会

令和7年2月6日(木) 18:30～20:30

ホテルオークラ神戸35階スカイキャビン

議題終了後、第二次救急病院協議会理事会と合同で

- ① 神戸市健康局及び消防局の新年挨拶
- ② 消防局からの「消防救急車による転院搬送ガイドライン」改定の報告

を受けた。

## （一社）神戸市第二次救急病院協議会 第6回理事会議事録

日 時 令和6年12月12日(木)  
16:00～16:40

場 所 神戸看護専門学校 8階 講堂

出席役員 理事12名、監事2名、実行委員6名

議 長 高橋玲比古 会長

## 議 題

### 1 川崎病院 実行委員の交代について

高橋会長から、実行委員を委嘱されていた川崎病院経営管理部長の浦川一輝氏が任期を終えられ後任に古谷秀文氏が着任された事で慣例により当協議会の実行委員も同様に交代する意向を示され、理事会に諮ったところ異議なく承認された。よって、高橋会長より、古谷秀文新実行委員に12月12日付の委嘱状が手渡された。

### 2 令和6年度年末年始当番体制について

釜戸事務局長より11月度理事会にて決議された年末年始当番の強化体制についての本日現在での空白補充の状況が報告された。それによると空白日が目立っていた基本科目当番については、内科・外科で5枠が補充され、11月時点よりは少し充足された当番体制になったとし、整形外科当番表の空白日も1枠補充されたとした。今後も引き続き事務局は可能な限り年末まで空白充当に働きかける事となった。

### 3 救急搬送患者未収金再調査結果について (令和3年度)

釜戸事務局長より、令和6年度補助金配分時に継続して実施している補助金での過年度未収金残高補填を算出する事前の令和3年度救急搬送患者未収金の再調査を行ったとした。その結果は、令和3年度の当時あった未収金総額(約2840万円)が約60%弱近く減額(約1160万円)になっていることを報告した。この額を以て未収残高を確定し補助金の配分時に50%相当分を補填予定であるとした。これを受け、高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

### 4 救急車搬送患者未収金調査の結果について (令和6年4月～6月)

釜戸事務局長より標記未収金調査の報告があった。それによると令和6年4月～6月は合計で約890万円となっており令和6年度年間未

収金総額を推察すると例年度より高額金額になる。この要因は今回の調査では某会員病院の未収金報告に高額な外国人死亡未収金(520万円)が記載されており、現在回収に向けて作業中であると確認した。これを受け、高橋会長が理事会に諮ったところ異議なく承認された。

## 東 阪 神

### 事務長会定例会 議事録

日 時 令和7年1月17日(金) 15:00～

場 所 小田北生涯学習プラザ 学習室2・3

出 席 西宮、伊藤、宮宗、榊、榎村、岡田、井上、東、石橋、池上、浦野、齋藤、野崎、徳岡、山本、鈴木、丸中、松本、柴生、沖、辻井、田島 計22名

## 議 題

### 1 業者によるプレゼンテーション

「選ばれる病院になるために」  
サマンサジャパン(株) 担当者

### 2 新型コロナ・インフルエンザ発生状況について (担当:各事務長)

- ・年末から年明けにかけてインフルエンザの院内感染が発生し、引き続いて新型コロナウイルスの院内感染が発生、通常状態に切り替えるのが1月中旬になった。
- ・老健において12月に新型コロナウイルスによる施設内感染が発生した。(入所者19名・職員11名) また敷地内にある病院の回復期リハビリテーション病棟においてもインフルエンザ、新型コロナウイルスによる院内感染が発生した。
- ・12月中旬にインフルエンザによる院内感染

# エ リ ア 情 報

が発生し、面会全面禁止とした。1月からは1病棟の入院受入を停止し、1月14日に解除となった。

- ・外来でのインフルエンザ陽性率は、年末年始は50%以上であったが、現在は30%台まで低下している。

等、様々な情報交換がなされた。

### 3 近畿厚生局・保健所立入調査情報交換 (担当：各事務長)

保健所立入調査

12月25日 尼崎だいもつ病院

1月10日 西武庫病院

近畿厚生局適時調査

1月14日 合志病院

### 4 その他

- ・医療機関等における物価高騰対策一時支援金について
- ・2月中旬頃に役員会開催予定（令和7年度役員改選について）
- ・委託業者（給食、清掃、廃棄物 等）の値上げ状況について
- ・当直事務の雇用確保について
- ・労働安全衛生法の改正に伴う「化学物質管理者の選任義務化」「保護具着用管理責任者の選任義務化」について

次回開催 令和7年2月21日(金) 15:00～

議 長 野原会長

書 記 國見会報編集委員

事務長研修会に先立ち、(株)パワフルケア様に「院内保育園を魅力的で恒久的な事業にするために」の研修会を実施

### 議 案

#### 1 医事部会よりご報告

(敬愛会病院 崎尾事務長)

- ・議題3項目及び医事部会研修会内容について報告がなされた。

→特に質疑なし

#### 2 会報編集委員会よりご報告

(協立脳神経外科病院 榎本事務長)

- ・次年度からの兵庫県民間病院協会会報誌の発行見直し案について報告がなされた。

→特に質疑なし。

#### 3 その他（野原会長）

- ・時間単位での有給休暇取得を取り入れている病院はあるか？(宝塚磯病院:森内事務長)

→上限規定を設けて、取り入れている病院が数病院あった。

また、検討中の病院もあり。

◎次回の事務長研修会の予定

日時：令和7年2月20日(木) 15:30～

場所：西宮市医師会 会議室

西 阪 神

### 2024年度 事務長研修会 議事録

日 時 令和7年1月17日(金) 15:30～17:00

場 所 西宮市医師会 会議室

出席者 30名のうち19名出席

東 播

### 第614回 事務長会・役員会 議事録

日 時 令和7年1月14日(火) 16:30～17:30

場 所 ホテルキャッスルプラザ西明石

# エ リ ア 情 報

出席者 黒川、田中、永田、船木、伊福、藤井、  
山田、西井、吉岡、村上

## 協議事項

- 1 令和6年12月の会計報告→承認
- 2 医療情報交換 等
  - ・職員のSNSを通じた情報発信について、事例に基づいて意見交換を行った。
  - ・個人情報保護の観点からも患者個人や職員が特定できる内容をSNS上で発信することを禁止している施設がほとんどであった。
- 3 その他
  - ・次年度の会長、副会長を含む役員人事について、意見交換を行った。

## 次回開催予定

日時：2025年2月4日(火) 16:30～  
場所：ホテルキャスルプラザ西明石

## 西 播

### 令和6年度 第7回 理事役員会

日 時 令和7年1月16日(木) 18:00～  
場 所 ホテル日航姫路 桃李

## 議 題

- 1 兵庫県民間病院協会 理事会からの報告
  - (1) 令和6年度近畿病院団体連合会第2回委員会について
    - ①日時 令和7年2月27日(木)  
13:30～18:30
    - ②場所 ホテルグランヴィア大阪 20階  
名庭A・B
    - ③議題 「診療報酬改定の影響について

## PART 2」

(提案 大阪府私立病院協会)

※本議題に関連してアンケート調査  
を実施中 (期限：1月17日)

- (2) 都道府県病院協会連絡協議会への参画について
- (3) 兵庫慢性腎臓病シンポジウム2024開催概要について
- (4) 会報編集委員会からの報告
  - ①会報発行の詳細と対応について
  - ②会報執筆者一覧表 (役員)
- (5) 令和6年度公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰の受賞について
  - ①受賞者 理事 大江 与喜子 先生
  - ②表彰式 日時 令和7年2月25日(火)  
14:00～15:00  
場所 イイノホール  
(東京都千代田区)
- (6) 医療機関等における物価高騰対策一時支援金の募集について (県医務課)
  - ①対象施設 病院等
  - ②支援単価 有床施設 1.5万円/床※本件については、令和6年12月18日に各病院へFAXにて通知し協会HPに掲載
- (7) 令和6年度医政講演会 (厚労省関係者講演会) のご案内 (県医師会主催)
  - ①日時 令和7年1月25日(土)  
15:00～17:00
  - ②場所 兵庫県医師会館 6階会議室
  - ③内容 厚労省等職員による診療報酬改定、感染症対策等にかかる講演※本件については、令和6年12月11日に各役員へFAXにて案内済み (締切り：1月17日)
- (8) 研修会、講演会などの開催に関する事業
  - ①総会時の特別講演会  
期日 令和7年6月19日(木)  
会場 ラ・スイート神戸

# エ リ ア 情 報

オーシャンズガーデン

## ②第20回研究発表会

期日 令和7年8月30日(土)

会場 兵庫県中央労働センター

## ③年末特別講演会・懇親会

期日 令和7年12月2日(火)

会場 未定

## 2 西播民間病院協会 検討・報告項目

(1) 令和7年度役員改選に伴う次期役員候補者の推薦について

## 3 その他

(1) 次回役員会の日程

日時：令和7年3月29日(土) 13:00～

場所：姫路キャッスルホテル 2階松竹の間

※2月は休会となります。

## 協会だより

- 令和7年 **2月**
- 6日(木) 兵庫県医療審議会救急医療部会
  - 13日(木) 兵庫県医療審議会医療法人部会  
第2回事務長会幹事会
  - 17日(月) 兵庫県医療審議会地域医療対策部会  
兵庫県感染症対策連携協議会  
会報編集委員会
  - 19日(水) 理事会 (兵庫県病院協会との合同開催)
  - 27日(木) 近畿病院団体連合会 第2回委員会

〔予定〕

- 令和7年 **3月**
- 6日(木) 近畿病院団体連合会 第2回事務長会
  - 17日(月) 会報編集委員会
  - 27日(木) 理事会

## お知らせ

### 会報 掲載内容の訂正について

会報1月号に次のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

【箇所】 会報1月号22ページ右 東靖人理事 年頭所感タイトル

【内容】 (誤) 年頭所感2024 ⇒ (正) 年頭所感

# (一社)兵庫県全日本病院協会だより

一般社団法人 兵庫県全日本病院協会

## 令和6年度 第6回理事会議事録(速報)

I 日 時 令和7年1月16日(木)  
15:00～15:40

II 場 所 兵庫県医師会館6階  
第4・5会議室

III 出席者 理事総数14名 出席理事12名  
監事総数2名 出席監事2名  
理 事：西昂(会長)、吉田寛(副会長)、  
鄭正秀(副会長)、橋本創、吉田純一、  
常岡豊、大江与喜子、越智豊、  
宮地千尋、中井正信、大石麻利子、  
古城資久  
監 事：大隈健英、東靖人

なお、吉田寛、橋本創、吉田純一、大江与喜子、  
越智豊、宮地千尋、大石麻利子、古城資久は  
Web会議システムにより出席した。

### IV 会議の成立

理事12名が出席し、定款第35条に規定する  
定足数を満たしており、本理事会が成立した  
旨確認された。

### V 議 長

西昂会長が、定款第34条の規定により議長  
となった。

### VI 議事の経過の要領及びその結果

#### 1 協議事項

##### (1) 令和7年度事業計画(案)について

橋本事務局長より、「令和7年度事業  
計画(案)」として、「管理運営に関する  
事業」「関連団体との連携に関する事業」  
「広報活動に関する事業」「研修会、講演  
会などの開催に関する事業」を従前通り  
実施することについて説明があり、協議  
の結果、全員一致をもって承認し、可決  
した。

##### (2) 第15回ヤングフォーラムの役割分担に ついて

橋本事務局長より、資料に基づき、講  
演会及び懇談会の役割分担について説明  
があり、協議の結果、全員一致をもって  
承認し、可決した。

#### 2 報告事項

##### (1) 役員の継続就任に関するご意向確認に ついて

橋本事務局長より、1月6日付けで現  
役員宛に継続意向の確認についての依頼  
文書を送付しており、回答期限は1月31  
日(金)である旨報告された。

公益社団法人 全日本病院協会

## 2024年度 第3回理事会・第10回常任理事会

日時 2025年1月10日(金) 13:00～16:00  
場所 パレスホテル東京 2F「橘」  
出席者 定数54名、出席47名

### 議事要旨(抜粋)

#### 【主な報告事項】

##### ●中央社会保険医療協議会 薬価専門部会について

津留常任理事より下記の報告がされた。  
(第233回・2024.12.25)

- 2025年度薬価改定の骨子案が了承された。

##### ●中央社会保険医療協議会 総会について

津留常任理事より下記の報告がされた。  
(第601回・2024.12.25)

- 2025年度薬価改定の骨子案が提示され了承された。
- DPC/PDPSにおける2024年能登半島地震等を踏まえた対応方針案が提示され、了承された。
- 中間年改定の年に行う期中の診療報酬改定として、①入院時の食費の基準の見直し、②歯科衛生士や歯科技工士のタスクシフト、手間への評価の見直し、③長期収載品の選定療養化や医薬品供給不安に伴う服薬指導の評価の見直しが報告された。

##### ●各委員会報告について

- 学術委員会委員長の池井常任理事より、全日本病院学会におけるランチョンセミナー収録データの2次利用について問い合わせがあり、対応について検討した結果、他学会と同

様に収録したデータは社内記録用に限定し、2次利用は認めないこととしたことが報告された。

- 救急・防災委員会副委員長の猪口常任理事より、日本臨床救急医学会による救急救命士の特定行為の認定制度について、病院団体の立場として委員の推薦依頼があり、小關委員を推薦することを決定したことが報告された。

##### ●厚生労働省、日医、他団体報告について

- 井上常任理事より、一般社団法人日本専門医機構理事会(第7回)の報告が行われた。

#### 【討議事項】

##### ●地域医療構想等について

猪口会長より、新たな地域医療構想について、当協会の地域医療構想に関する提言(2024.4.17)、四病院団体協議会の2040年に求められる医療機関機能案を交えて、これまでの経緯が説明された。

また、厚生労働省において新たな地域医療構想に関するとりまとめが公表され、4月以降に、新たな地域医療構想に係るガイドラインを検討する会議が設置され、具体化が進められること、今回のとりまとめにおいて、地域医療構想が医療計画の上位概念として位置づけられるように

変更されたことが説明された。

猪口会長の説明を受けて、地域医療構想を進めるにあたっての整備資金について質問があり、猪口会長は、地域医療介護総合確保基金の中で、重点支援区域、再編検討区域、モデル推進区域に対する支援措置のほか、再編計画に基づく地域医療構想実現に向けた税制上の優遇措置があることを説明した。

また、新たな地域医療構想における病床機能等報告について、医療機関機能と病床機能は連動しているのかとの質問に対して、猪口会長は、「医療機関機能は2つ以上選んでもよいとされている」と述べ、高齢者救急等機能と在宅医療連携機能など2つ以上の機能を選択することが可能であると説明した。

#### ●医師偏在対策について

神野副会長より、2024年12月25日に厚生労働省医師偏在対策本部が公表した「医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ」が報告された。

「医師偏在の是正に向けた総合的な対策パッケージ」では、「実効性のある総合的な医師偏在対策を推進する」として、基本的な考え方として、①総合的な対策、②若手医師を対象とした対策、③従来へのき地対策を超えた対策一を掲げ、若手世代と中堅シニア世代に分けて具体的な取り組みが示されている。

医師養成過程を通じた取り組みでは、医学部臨時定員について恒久定員内の地域枠設置等への支援、広域連携型プログラムの制度化（医師少数県等で24週以上の研修実施）などが明記されている。中堅・シニア世代などへの取り組みとして、①重点医師偏在対策支援区域の設定、②医師偏在是正プランの策定、③経済的インセンティブ等、④医師少数区域等での勤務経験を求める管理者要件の対象医療機関の拡大、勤務経験期間の延長、⑤外来医師過多区域における新規開業希望者への地域に必要な医療機能の要請等（要請に従わない医療機関への医療審議会

での理由等の説明や勧告・公表等）などが明記されている。

神野副会長は、「全体としての議論が少ない中でパッケージが出てきた」と懸念を示しながら、「個人的にはもっと効果的な規制的な対策を入れるべきと考えており、今回の対策に実効性がどれだけあるのかについては疑問がある」としたほか、新たな地域医療構想等に関する検討会の「医師偏在対策に関するとりまとめ（2024.12.18）」に関して「両論併記が結構あり、結論がないままパッケージができています」と指摘した。

神野副会長の説明を受け、下記のような意見が出された。

- ・医師数は明らかに少ない。医師偏在に対しては規制をもってしないと医師は動かない。
- ・地域医療に取り組む医師の平均年齢は65歳を超えていることを国民は全く知らない。
- ・圧倒的に医師は足りず、大変な労力を費やしている。医師のキャリアアップの大変さを国民が認識してくれるような施策が必要である。

神野副会長は、外来医師過多区域での新規開業への勧告・公表に関して、「公表するといっても新聞など多くの人の目に触れる媒体に掲載されるわけでもなく、もっと強い規制をかけないと医師過多区域の開業はブロックできない」として、規制的な措置の必要性を述べた。

また、医師偏在対策と医学部教育の関連性に関して、「地域医療によいイメージを持っている若い医師もいる。専門医からリカレントで戻って来るのは大変で、逆に最初に1～2年間地域医療に取り組むと、専門医になっても違った目線で働ける」「初期研修が一番重要である。初期研修を何とかしなければ規制をかけてもうまくいかない」「医学部教育を変えないと若手医師の志向は変わらない」などの意見がだされ、医師偏在対策と医学部教育のあり方を見直す必要性が指摘された。





# 兵庫県病院協同組合だより



金額単位：円

1 月 度 事 業 報 告	種 目	件 数	取扱高	前年同月比	種 目	件 数	取扱高	前年同月比
	1. 融 資	0 病院			6. 牛 乳	1 病院	32,676	2,544
	2. 寝 具	26 病院	6,782,298	10,069	7. 防 虫	0 病院	0	0
	3. 白 衣	22 病院	8,791,053	△ 600,394	8. 保 険 (手数料収入)		21	△ 4,909
	4. 患 者 衣	9 病院	680,141	△ 124,586	9. 飲 料 (手数料収入)		4,810	△ 1,286
	5. パ ン	0 病院	0	0	10. そ の 他 (手数料収入)		0	0

## 1 月理事会について

**日 時** 令和 7 年 1 月 16 日(木)  
14 : 30 ~ 15 : 00

**場 所** 兵庫県医師会館 6 階 第 1 会議室

**役員総数** 理事 8 名、監事 2 名

**出席理事** 8 名 (うち本人出席 5 名)  
(うち議決権行使書出席 3 名)

**出席監事** 1 名

### 議 題

#### 1 報告事項

- (1) 12 月度事業及び収支について  
・事務局長より資料に基づき報告、了承された。

#### 2 協議事項

- (1) 就業規則の一部改正について  
事務局長より、就業規則第 13 条 (定年) の条項の改正について説明。  
今般、明確化していなかった第 4 項について、再雇用を希望、または理事会で再雇用を認めた者について、再雇用時に新たに雇用契約を結び雇用条件等を定める旨説明

したところ、役員から再雇用した者の定義がないとの指摘があり、第 2 項、第 3 項及び第 4 項の条項において、再雇用した者は嘱託職員と明記する事で承認された。

#### 3 その他事項

- (1) 政府保有株 (商工中金株式) の売却動向について

昨年 7 月に当組合が入札に参加した商工中金株式の競争入札について、前回は不落札であったが、12 月 24 日に第 2 回目の競争入札が行われる事をうけ、商工中金の担当者から入札案内があった旨報告した。

今回は、商工中金が自己株式取得で動く事、また最低入札価額も高値が予想される事等勘案し、入札には参加しない旨報告したところ承認された。

- (2) 次回役員会等の開催日時について

・定例役員会

令和 7 年 2 月 19 日(水) 14 : 30 ~ 15 : 00  
医師会館 6 階 第 1 会議室

# 兵庫県病院企業年金基金だより

## 令和6年度 第2回理事会・第19回代議員会開催

〔令和7年度予算等が承認されました。〕

令和7年1月29日神戸市中央区のホテルオークラ神戸において、令和6年度第2回理事会・第19回代議員会が開催され、令和7年度兵庫県病院企業年金予算書案等について審議され承認されました。

### 《議 題》

**議案第1号**「令和7年度予算書案」について、26頁～29頁のとおり承認されました。

**議案第2号**「令和7年度の年金資産の運用に関する基本方針」について

当基金は、令和3年度よりリスクを抑制した運用を基本方針としており、令和7年度の年金資産の運用に関する基本方針についても、「引続きリスクを抑制した運用を行う。」ということで承認されました。

**議案第3号**「規約の一部変更」について

代議員の定数の見直し（14人から12人）について、提案どおり承認されました。  
なお、この規約は令和7年2月1日から適用します。

## 令和7年度収入支出予算概要

年金経理 予定損益計算書 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(1) 経常収支

(単位：百万円)

費用勘定			収益勘定			
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要	
給付費	495	老齢給付金	275	掛金等収入	454	事業主からの掛金
		脱退一時金	212			
		遺族給付金	8			
移換金	17	企業年金連合会等へ移換した年金原資	0	受換金等	0	資産運用における収益
運用報酬等	42	信託銀行に支払った運用手数料	183	運用収益	183	
業務委託費等	28	業務の委託手数料				
計	582		計	637		

(2) 特別収支

費用勘定			収益勘定		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
特別支出	0		特別収入	0	
繰入金	0		受入金	0	
計	0		計	0	

(3) 負債の変動

費用勘定			収益勘定		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
責任準備金増加額	54		責任準備金減少額	0	
計	54		計	0	

(4) 基本金及び総合計

費用勘定			収益勘定		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
別途積立金積増金	0		別途積立金取崩額	0	
当年度剰余金	1		当年度不足金	0	
計	1		計	0	
経常収支の計	582		経常収支の計	637	
特別収支の計	0		特別収支の計	0	
負債の変動の計	54		負債の変動の計	0	
総合計	637		総合計	637	

年金経理 予定貸借対照表 (令和8年3月31日現在)

(1) 純資産 (単位: 百万円)

資 産 勘 定			負 債 勘 定				
科 目	予 算 額	摘 要	科 目	予 算 額	摘 要		
流 動 資 産	76	預貯金	38	流 動 負 債	0		
		未収掛金	38	支 払 備 金	217	未払給付費	215
		未収受換金等	0			未払移換金	2
固 定 資 産	9,230						
計	9,306		計	217			

(2) 負債

資 産 勘 定			負 債 勘 定		
科 目	予 算 額	摘 要	科 目	予 算 額	摘 要
—	—		責 任 準 備 金	5,576	
—	—		計	5,576	

(3) 基本金及び総合計

資 産 勘 定			負 債 勘 定			
科 目	予 算 額	摘 要	科 目	予 算 額	摘 要	
基 本 金	0	繰越不足金	基 本 金	3,513	別途積立金	3,512
		当年度不足金			0	当年度剰余金
計	0		計	3,513		
純資産の計	9,306		純資産の計	217		
基本金の計	0		負債の計	5,576		
総合計	9,306		基本金の計	3,513		
			総合計	9,306		

業務経理 業務会計 予定損益計算書 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：千円)

費用勘定			収益勘定		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
事務費	45,144	役職員給与・役職員諸手当・旅費・退職手当引当費・需要費・会議費	掛金収入	64,800	事業主からの掛金
代議員会費	1,110	代議員旅費・代議員需要費・代議員会議費	受入金	0	
業務委託費等	2,200		雑収入	380	
繰入金	7,700	福祉事業会計への繰入金			
雑支出	4,280	連合会費・地区協議会費・各種負担金・地方税・会報費等			
剰余金	4,746	当年度剰余金	不足金	0	当年度不足金
計	65,180		計	65,180	

業務経理 業務会計 予定貸借対照表 (令和8年3月31日現在)

(単位：千円)

資産勘定			負債勘定		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
流動資産	182,911	現金・預貯金 未収事務費掛金	流動負債	14,799	預り金 引当金 未払金
固定資産	0		固定負債	0	
基本金	0	繰越不足金 当年度不足金	基本金	168,112	繰越剰余金 当年度剰余金
計	182,911		計	182,911	

業務経理 福祉事業会計 予定損益計算書 (自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：千円)

費用勘定			収益勘定		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
事務費	1,700	需要費	掛金収入	0	業務会計からの受入金
福祉事業費	5,800	福祉給付金	受入金	7,700	
雑支出	200		雑収入	0	
計	7,700		計	7,700	

業務経理 福祉事業会計 予定貸借対照表 (令和8年3月31日現在)

(単位：千円)

資産勘定			負債勘定		
科目	予算額	摘要	科目	予算額	摘要
流動資産	0		流動負債	0	
固定資産	0		固定負債	0	
基本金	0		基本金	0	
計	0		計	0	

兵庫県病院企業年金基金資産別運用状況一覧表 (2024年4月～2025年1月)

収益率計算方法 : 修正ダイナミック  
 総合口6資産分解 : 分解する

ファンド名	資産全体												修正総合利回り (構成比)				
	国内債券			国内株式			外国債券			外国株式				キャッシュ等 (その他)			
	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)	金額加重 時価総額 (構成比)	時間加重 時価総額 (構成比)					
ベンチマーク	-3.14%	-	2.10%	-	3.13%	-	16.78%	-	0.05%	-	0.05%	-	-	-	-	-	-
確	-2.87%	-	2.13%	-	3.21%	-	17.29%	-	0.07%	-	3.29%	-	-	-	1.13%	-	1.13%
総合計	4,776,765,222	52.13%	922,734,130	10.07%	830,548,997	9.06%	925,518,620	10.10%	345,189,262	3.77%	1,362,098,492	14.87%	9,162,854,723	100.00%	100.00%	-	100.00%
確	-3.14%	-	2.07%	-	3.23%	-	17.35%	-	0.05%	-	3.46%	-	1.26%	-	1.26%	-	1.26%
みずほ信託銀行合計	3,062,283,378	47.47%	617,734,089	9.58%	559,148,565	8.67%	628,029,276	9.74%	285,364,904	4.42%	1,297,763,018	20.12%	6,450,323,230	100.00%	100.00%	-	70.40%
確	-3.14%	-	2.07%	-	3.23%	-	17.35%	-	0.05%	-	-	-	0.72%	-	0.72%	-	0.72%
みずほ信託銀行バラ	3,062,283,378	59.43%	617,734,089	11.99%	559,148,565	10.85%	628,029,276	12.19%	285,355,883	5.54%	-	-	5,152,551,191	100.00%	100.00%	-	56.23%
確	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04%	-	0.06%	-	641,175,919	100.00%	100.00%	-	0.06%
みずほ債券 S A	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.00%	-	7.00%	-	7.00%
確	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	656,596,120	100.00%	100.00%	-	7.17%
みずほアラロン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.00%	-	7.00%	-	7.00%
確	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	656,596,120	100.00%	100.00%	-	7.17%
三井住友信託銀行バ	-3.09%	766,782,906	2.24%	158,125,081	3.16%	141,178,010	11.98%	153,895,140	0.00%	0	0.05%	64,335,474	1,284,316,611	100.00%	100.00%	0.73%	0.73%
確	-3.08%	59.70%	12.31%	12.31%	10.99%	10.99%	11.98%	11.98%	0.00%	0.00%	5.01%	5.01%	1,284,316,611	100.00%	100.00%	14.02%	14.02%
三菱UFJ信託銀行バ	-3.08%	707,822,400	2.30%	146,874,960	3.20%	130,222,422	12.37%	143,594,204	0.15%	59,228,610	0.15%	-	1,187,742,596	100.00%	100.00%	0.73%	0.73%
確	-	59.59%	12.37%	12.37%	10.96%	10.96%	12.09%	12.09%	0.05%	4.99%	4.99%	-	1,187,742,596	100.00%	100.00%	12.96%	12.96%
りそなマルチ	1.93%	-	-	-	-	-	-	-	0.05%	-	-	-	240,472,286	100.00%	100.00%	1.92%	1.92%
確	239,876,538	99.75%	-	-	-	-	-	-	0.25%	595,748	0.25%	-	240,472,286	100.00%	100.00%	2.62%	2.62%

注) 「ファンド名」- 「ベンチマーク」は、「ファンド「総合計」のベンチマークの値を表示。

兵庫県病院企業年金基金時価増減一覧表 (2024年4月～2025年1月)

収益率計算方法 : 修正ダイアーズ法

金額単位 : 円

ファンド名	速確区分	2024年3月末 時価総額	2025年1月末 時価総額	増減額			給付等		収益	時間加重 収益率	複合ベンチ マーク騰落率
				掛金等	給付等	給付等					
総合計	確	9,100,517,344	9,162,854,723	62,337,379	396,307,830	436,841,104	102,870,653	1.13%	—		
みずほ信託合計	確	6,403,600,552	6,450,323,230	46,722,678	396,307,830	429,936,152	80,351,000	1.26%	—		
みずほ信託バランス	確	5,149,179,301	5,152,551,191	3,371,890	396,307,830	429,936,152	37,000,212	0.72%	—		
みずほ債券 S A	確	640,783,901	641,175,919	392,018	0	0	392,018	0.06%	—		
みずほアラロン	確	613,637,350	656,596,120	42,958,770	0	0	42,958,770	7.00%	—		
三井住友信託バランス	確	1,278,330,889	1,284,316,611	5,985,722	0	3,310,665	9,296,387	0.73%	—		
三菱UFJ信託バランス	確	1,182,082,187	1,187,742,596	5,660,409	0	3,021,601	8,682,010	0.74%	—		
りそなマルチ	確	236,503,716	240,472,286	3,968,570	0	572,686	4,541,256	1.93%	—		

【月末マーケット指数】

	NOMURA-BPI		日興CB		TOPIX		FTSE世界国債		MSCI-KOKUSAI		10年国債		為替(円/ドル)		米10年国債		為替(円/ユーロ)	
	366.497	4,699.20	—	4,797.95	587.98	8,067.185	—	40,369.44	0.725	151.345	39,807.37	4.20	163.453					
2024年3月末	366.497	4,699.20	—	4,797.95	587.98	8,067.185	—	40,369.44	0.725	151.345	39,807.37	4.20	163.453					
2025年1月末	354.971	4,797.95	—	4,797.95	606.40	9,420.461	—	39,572.49	1.245	154.850	44,544.66	4.58	160.974					
年度末比上年率幅	-3.14%	2.10%	—	—	3.13%	16.78%	—	-1.97%	—	2.32%	11.90%	—	-1.52%					

兵庫県病院企業年金基金のホームページ <http://www.hyogokenbyoin-kikin.or.jp>



# ISR

Intelligent Social Reliance  
アウトソーシング サポート



ISRビル (統括本部)

〒650-0026  
神戸市中央区古湊通1丁目2番  
(ISRビル)

(業務案内)  
TEL 0120-366-761  
www.isr-group.co.jp

社会保険労務士  
**ISR 梨本**

働き方改革策定

労働条件・ハラスメント

労働保険事務組合  
経営者会議

概算確定・労災特別加入

合同会社  
**ISR パーソネル**

副業推進支援

人材紹介・リーダー育成

ISR e-Sports

シニア躍動・企業健康経営

株式会社  
**アイ・エス・アール**

データセンター ISR

レセプト管理・情報デザイン

ISRサテライトオフィス

リモートワーク・ウェブ会議

## 信頼・向上 そして社会貢献

男女共同参画社会づくり協定グループ (兵庫県)

## 病院年報・周年記念誌

承ります！

会報、大学要項など  
70年以上の実績があります。



今ご覧いただいている会報誌も弊社で作成いたしました。

## 患者様向け小冊子

も承っています！

例えば、診察・入院・手術などの手引書を、  
幅広い年代や、日本語が不慣れな方向けに

- ・ 翻訳
- ・ イラスト作成
- ・ ストーリー仕立てのまんが化

動画にも  
できます

すべてまるっと、お任せください！

## 印刷以外も

ご依頼ください！



ホームページ



動画



デジタルサイネージ



看板



資料のデジタル化  
(冊子・図面など)

情報をデザインする会社



# 株式会社 七旺社

URL : <https://www.shichiou.co.jp>

TEL : 078-575-5212

FAX : 078-577-8366

e-mail : [info@shichiou.co.jp](mailto:info@shichiou.co.jp)

〒653-0012 神戸市長田区二番町4丁目27番地



担当：佐藤 まで

医療・福祉のスマート経営に、  
アプリケーションは自由自在。



多様な業務をコーディネートし、お客様に合ったサービスをお届けします。  
業務内容の組み合わせも、お気軽にご相談ください。

## 医療・福祉事業経営のトータルアウトソーシング・ソリューション ワタキューグループの[包括委託サービス] (セイモアシステム)

包括的に一元的に医療経営・福祉事業経営をサポートする[セイモアシステム]は、ワタキューグループ各社の協力体制で実現しています。

- ワタキューセイモア(株) / リネンサプライ・販売・総合サポート
- (株) フロンティア / 調剤薬局事業・福祉用具レンタル・販売事業
- 日清医療食品(株) / 給食受託事業・在宅配食サービス事業
- (株) メディカル・プラネット / 人材紹介・派遣・研修事業
- 綿久リネン(株) / ホテル・レストラン向けリネンサプライ
- 古久根建設(株) / 総合建設業



健康と快適の明日を考える

ワタキュー セイモア株式会社

[www.watakyu.co.jp](http://www.watakyu.co.jp)

近畿支店 / 〒610-0396 京都府綴喜郡井手町多賀茶臼塚12-2 TEL 0774-82-5101

神戸営業所 / 〒651-1301 兵庫県神戸市北区藤原台北町7-4-1 藤田建設ビル2F TEL 078-982-2940

## 業務案内

# 兵庫県病院協同組合 (設立昭和 37 年)

幹 旋 及 び 取 扱 い	基準寝具及び 白衣・患者衣の賃貸	○ワタキューセイモア(株)
	牛乳	○(株)共進舎牧農園
	ねずみ・衛生害虫防除	○アペックス(株)
	自動販売機による飲料	○(株)チェリオ Co.、ダイナミックベンディングネットワーク(株) 関西コーヒー(株)、(株)アペックス西日本、 関西キリンビバレッジサービス(株)
	保険代理店	○損害保険ジャパン代理店 (組合募集代理店…(株)インシュアランスサービス) 兵庫県民間病院協会の会員病院、従業員を対象とした自動車保険・火 災保険等の取扱い  ○アフラック生命保険株式会社 (組合募集代理店…(株)エイフ) 組合員病院、従業員を対象とした集団扱い商品 (がん保険) の取扱い
	自動車リース	○(株)イチネン
	家庭常備薬、サプリメント (対象:組合員病院の全職員)	○(株)諒和 (旧 大日商事(株)) 組合員病院の職員の福利厚生及びその家族の疾病予防、健康増進の一 助として、年2回幹旋実施
	紳士服、レディース用品 (対象:組合員病院の全職員)	○(株)青山商事と提携 「洋服の青山」で買い物時、「AOYAMA タイアップカード」(入会無料) の提示により、通年、10%の割引 (割引セールの場合は割引後の価格 から) が受けられる。(福利厚生の一助として)
引越 (対象:組合員病院及び組合 員病院の全職員)	○(株)サカイ引越センターと提携 「特別割引専用ダイヤル」(TEL 0120-56-1141) で申込みと、特別優待 割引(引越基本料金の20%以上割引。但し3月15日～4月15日は除く) が受けられる。(福利厚生の一助として)	

※上記以外にも、オゾン方式グリーストラップ改善装置、転倒リスク軽減離床センサー、多言語映像通訳等の  
病院関連商品をはじめ、病院運営に役立つ物品・機器の紹介や幹旋をおこなっています。

※また、院内業務改善やコスト削減、患者様へのサービス向上、職員の満足度向上等をお考えの組合員病院様に、  
実現へのお手伝いができるよう、組合から適切な事業者・事業をご紹介し、ご提案などをさせていただきます。  
お気軽にお問合せ下さい。

加入病院 120病院  
 主な取引銀行 商工中金、みなど、日新信金他  
 理事長 西 昂 (医療法人康雄会 西病院理事長)  
 専務理事 鄭 正 秀 (医療法人社団博愛恵秀会 神戸博愛病院理事長)  
 常務理事 森 村 安 史 (医療法人樹光会 大村病院理事長)  
 事務局長 谷 水 直 人

- ・協同組合には10万円の出資金のみ拠出いただければご加入できます。ご加入後は年会費など頂戴するこ  
とはありません。
- ・取扱い業務並びに組合加入その他詳細は協同組合事務局へお問い合わせください。

協同組合事務局・TEL (078) 230 - 2525  
 FAX (078) 230 - 2526



**(一社)兵庫県民間病院協会会報**

令和7年2月25日発行・通巻648号

発行人 一般社団法人 兵庫県民間病院協会会長 西 昂  
〒651-0086 神戸市中央区磯上通6丁目1番11号 兵庫県医師会館7F  
TEL (078) 230-1181 Eメール info@hgminkanhp.or.jp  
URL <https://www.hgminkanhp.com>  
編集者 東 靖人、榊 政重、榎本暁士、原 正也、山田泰嗣、吉田明史

印刷 (株)七旺社 神戸市長田区二番町4丁目27番地・TEL (078) 575-5212(代)